

宮臨技学術部 研修会報告書 平成25年度 作成者(高橋 治 )	
研修会名	「一般検査臨床遍」
担当分野	一般検査部門
開催日時・時間	2014/1/25 午後13:15～17:00
開催会場	仙台市立病院10階会議室
参加人数	会員59名、非会員6名、(部門員・講師)9名 合計 74 名
研修内容	1) 「尿試験紙検査の注意点・留意点および薬剤の影響について」
	2) 「尿中有形成分分析装置USCANNEER (E) の紹介と有形成分の臨床的意義について」
	3) 尿沈渣成分が囁く腎尿路病態の早期情報」～臨床遍～
状況報告	<p>25年度最後の研修会となり天候も心配されましたが、会員、非会員の参加が65名と、まずまずの参加人数でした。</p> <p>今回は、尿定性検査の基礎的内容と偽反応について、画像分析装置による有形成分の鑑別について、そして、腎尿路系病態についての早期情報マーカーとしての沈渣成分について臨床患者病態を提示頂きながら解説をして頂いた。</p> <p>会員からのアンケートでも好評でした。特に、講演3の横山技師による話の中で、「硝子円柱」の出現数把握は早期腎疾患の病態を知る重要な成分である事が示されていた。</p>
今後	次年度に関しては、部門員メンバーの若干の変動があるものの基本的スタンスは従来どおり、基本から～臨床そして応用遍と研修会企画を考えて行きたいと思います。